

## 時短エクセル(第41回)

### 表の作成を通してExcelの必須機能を習得する(前編)

2021.05.10

今回は「Excelの表をいかに効率的に作るか」を、テンプレートありきで説明しよう。とにかく自動化できる作業を自動化すれば時短になる。関数の利用に多少苦勞したとしても、そのテンプレートを次回以降も使い回すなら、次回以降は手入力も関数設定もせず使えるため、圧倒的に効率が上がる。

今回は、チームのリーグ戦対戦表を作成しながら、いろいろな機能を紹介していこう。内容はスポーツチームの対戦表だが、ここで使う機能は仕事に直結するため、すべて覚えていただきたい。関数も「SUM」「SUMIF」「IF」「COUNTIF」など、仕事でも使用頻度の高いベーシックなものに絞り、「前編」「後編」として2週にわたって紹介する。

※当記事では練習用のサンプルファイルがダウンロードできます(ページ下部)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1	F.O.L対戦表 (2021年春セッション)													
2	試合週	1	2	3	4	5	6	7	8	試合週				
3	日付	3/27	4/3	4/10	4/17	4/24	5/1	5/8	5/15	日付				
4	対戦相手	Aチーム	Bチーム	Cチーム	Dチーム	Aチーム	Bチーム	Cチーム	Dチーム	対戦相手				
5	場所	山崎	セリー	セリー	文化荘	セリー	Angel	AZ倶楽部	セリー	場所				
6	名前	SL	Away	Home	Home	Away	Home	Away	Away	Home	出場	SL	名前	
7	栗田	6	△	○	○	×	△	○	○	○	5	6	栗田	
8	池下	9	○	○	△	○	○	△	△	○	5	9	池下	
9	北田	4	○	△	○	△	○	○	○	△	5	4	北田	
10	小川	4	○	×	○	△	○	○	○	△	5	4	小川	
11	良久	4	○	△	○	○	×	○	○	△	5	4	良久	
12	田上	3	△	○	△	○	○	△	○	○	5	3	田上	
13	木庭	3	△	○	△	○	○	○	△	○	5	3	木庭	
14	天本	2	○	○	○	○	×	△	△	○	5	2	天本	
15	合計SL	23	23	20	21	23	21	21	23	合計SL				
16	得点	46								得点				
17	合計点数	46	46	46	46	46	46	46	46	合計点数				

完成した表。これをどれだけ効率的に作れるかを紹介する

#### 手入力部分を入力し、書式設定する

サンプルは手入力部分を最低限にしたつもりだが、どうしても手入力は発生する。また、日付の書式設定が希望の書式と違っているので、これも修正しておく。「SL」はスキルレベルの略で、各人の技能レベルに応じて事務局が数字を設定する。いい成績だとこれがアップしていく。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	<b>F.O.L対戦表 (2021年春セッション)</b>							
2	試合週		1					
3	日付		3月27日					
4	対戦相手		Aチーム	Bチーム	Cチーム	Dチーム		
5	場所							
6	名前	SL						
7	栗田		6					
8	池下		9					
9	北田		4					
10	小川		4					
11	良久		4					
12	田上		3					
13	木庭		3					
14	天本		2					
15	合計SL							
16	得点							
17	合計点数							

手入力部分。タイトルは文字サイズを大きくして太字にする。名前など強調したい部分も太字にしておく

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	<b>F.O.L対戦表 (2021年春セッション)</b>										
2	試合週		1								
3	日付		3/27								
4	対戦相手		Aチーム	Bチーム	Cチーム	Dチーム					
5	場所										
6	名前	SL									
7	栗田		6								
8	池下		9								
9	北田		4								
10	小川		4								
11	良久		4								
12	田上		3								
13	木庭		3								
14	天本		2								
15	合計SL										
16	得点										
17	合計点数										

日付の書式を変更

C3~J3までをドラッグして範囲指定し、「Ctrl」+「1」キーで書式設定画面を開き、「日付」の種類から「3/27」を選ぶ。

## 連続データを最大限利用する

連続データは非常に便利な機能で、これを利用しない手はない。「試合週」は第1週、第2週…という意味なので単純な連続データ、日付は「毎週土曜日」なので、少し工夫が必要だ。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	F.O.L対戦表 (2021年春セッション)										
2	試合週		1	2	3	4	5	6	7	8	
3	日付		3/27								
4	対戦相手		Aチーム	Bチーム	Cチーム	Dチーム					
5	場所										
6	名前	SL									
7	栗田	6									
8	池下	9									
9	北田	4									
10	小川	4									
11	良久	4									
12	田上	3									
13	木庭	3									
14	天本	2									
15	合計SL										
16	得点										
17	合計点数										

「Ctrl」キーを押した状態でC2の右下をJ2までドラッグする

数字のみの場合はドラッグしてもコピーになってしまうので、「Ctrl」キーを押しながらドラッグする必要がある。ここが「第1週」などとなっていた場合は「Ctrl」キーを押さなくても連続データになる。この違いをしっかりと把握しておこう。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	F.O.L対戦表 (2021年春セッション)										
2	試合週		1	2	3	4	5	6	7	8	
3	日付		3/27	4/3							
4	対戦相手		Aチーム	Bチーム	Cチーム	Dチーム					
5	場所										
6	名前	SL									
7	栗田	6									



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	F.O.L対戦表 (2021年春セッション)										
2	試合週		1	2	3	4	5	6	7	8	
3	日付		3/27	4/3	4/10	4/17	4/24	5/1	5/8	5/15	
4	対戦相手		Aチーム	Bチーム	Cチーム	Dチーム					
5	場所										
6	名前	SL									

2週目の日付を入力し、2週分をドラッグして選択。その状態でJ3までドラッグ

次に、規則性のある連続データを入力する場合は、規則が分かる範囲のセルをドラッグして指定し、その複数セルをそのままドラッグする。今回は毎週土曜日開催ということで7日置き連続データを入力した。例えば奇数を入力したければ「1」と「3」を範囲指定してドラッグすればよい。

対戦相手は4週で1回転し、2回転目も同じなので、Aチーム～Dチーム(C4～F4)を選択し、J4までドラッグする。単純にコピーしてもよい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	F.O.L対戦表 (2021年春セッション)										
2	試合週		1	2	3	4	5	6	7	8	
3	日付		3/27	4/3	4/10	4/17	4/24	5/1	5/8	5/15	
4	対戦相手		Aチーム	Bチーム	Cチーム	Dチーム					
5	場所										
6	名前	SL									
7	栗田	6									



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	F.O.L対戦表 (2021年春セッション)										
2	試合週		1	2	3	4	5	6	7	8	
3	日付		3/27	4/3	4/10	4/17	4/24	5/1	5/8	5/15	
4	対戦相手		Aチーム	Bチーム	Cチーム	Dチーム	Aチーム	Bチーム	Cチーム	Dチーム	
5	場所										
6	名前	SL									
7	栗田	6									

Aチーム～Dチームも連続データとしてコピーできる

セル結合や罫線で表の形を整える… 続きを読む